

## 埼玉県防犯設備士協会の紹介

一般社団法人埼玉県防犯設備士協会 専務理事  
(総合防犯設備士 第05-0163号)

山田 智典



埼玉県は関東平野の真ん中に位置する内陸県です。東西に約103km、南北に約52km、面積はおよそ3800km<sup>2</sup>で、山地面積がおよそ3分の1、残りの3分の2を平地が占めています。この広さは国土の約100分の1に当たり、全国で39番目の大きさとなっています。主な河川は、秩父山系を源とする荒川と、“坂東太郎”の異名を持つ利根川です。気候は、夏は蒸し暑く、冬は乾燥した北西の季節風が吹く日が多いのが特徴です。風水害は比較的少ない一方、全国的に見ても快晴日数が多く、暮らしやすい気候です。

### ■協会の概要

埼玉県防犯設備士協会(略称「埼防設」)は2005年5月18日、防犯設備士を中心に設立総会を開催しました。安全産業に関わる企業や個人がそれぞれの事業所の枠を超えて会員相互が緊密に連携・協調し、埼玉県との連携のもと、優良防犯機器・設備の普及促進とその維持・管理に関する広報啓発に努め、もって安全に安心して暮らせる防犯のまちづくりに貢献することを目的として設立された団体です。

また、2009年11月18日に任意団体から一般社団法人格に移行しました。現在、会員の約2割が総合防犯設備士資格者です。



Authorized Security  
Expert Association  
of Saitama-Prefecture

### ■埼玉県の犯罪情勢(埼玉県警察ホームページより)

県内の刑法犯認知件数は、1989年から2004年にかけて増加し、2004年には18万件以上になりました。検挙率は、刑法犯罪の増加に伴い減少し、2002年には12.8%まで低下しました。こうした中、地域での自主防犯活動の活性化や警察官の増員など、対策を進めたことにより、刑法犯認知件数は2005年以降14年間で約6割減少しています。

県内市区町村の犯罪率(人口千人当たりの刑法犯認知件数)を見ると、県南部・県南東部の人口密集地や都県境の市が高い傾向にあります。

犯罪の多くは身近な場所で発生しており、街頭犯罪\*及び住宅侵入盗は、全刑法犯罪の約5割を占めています。

\*街頭犯罪:ここでは、「路上強盗」「ひったくり」「自転車盗」「オートバイ盗」「自動車盗」「車上ねらい」「自動販売機ねらい」「強姦」「強制わいせつ」の9罪種をいいます。

市町村別犯罪率(2019年1~7月末・人口千人当たり全刑法犯認知件数)



凡例

- 6~10件
- 5~6件
- 4~5件
- ~4件

埼玉県警察HP公表値を元に色分け

## ■最近の主な活動

### 1.埼玉県防犯優良マンション認定制度

2011年に開始された全国版制度で、一般財団法人さいたま住宅検査センターとの共同事業となっております。現在の認定件数は1件に留まっておりますが、制度自体は継続しており、5年毎の更新も行っております。



スターヒルズ浦和様

### 2.埼玉県防犯優良アパート認定制度

2015年8月より埼玉県警察ご協力のもと実施しており、現在の認定件数は19件となっております。共用玄関のある中規模建物からメゾネットタイプの建物まで様々なタイプがございます。新築建物だけでなく既築も認定しております。更新は、自動車と同じく初回3年、以降は2年毎に行います。尚、基準は2014年警察庁通達の改正「安全・安心まちづくり推進要綱」に準拠しております。独自項目の一例としては、防犯カメラの点検記録または保守契約、火災報知器の設置が必要な点です。



A4サイズのステンレス銘板

### 3.埼防設セミナー

2018年11月に大宮ソニックシティにて実施しました。これまで当協会員を中心に実施してきましたが、今回より警察関係者・周辺自治体・全国の地域協会・県内企業と広くお声がけを実施し、出席者の半数が当協会員以外となりました。講師の先生は、お二方お招きいたしました。まずは、東京大学大学院 工学系研究科 都市工学専攻 准教授の樋野公宏様のご講演「安全vs監視の構図を超えて～防犯カメラ社会が行きつく先」、そして、日防設 総合防犯設備士委員会副委員長の谷川威人様の「総合防犯設備士の資格をパワーアップさせる防災士資格のご紹介」でした。参加者のみなさまからは、普段中々お聴き頂けない方々のご講演ということもあり、大変好評でございました。



### 4.日経新聞社NIKKEI MESSE「Security Show」

毎年3月初めに、東京ビッグサイトで行われております「Security Show」への防犯相談員の派遣と協会案内・防犯優良アパート制度パンフレットの配布等を行っております。県内在住・在勤の方も多数ご来場されておりますので、PR効果は高いと思われます。2020年は東京オリンピック・パラリンピックの関係で幕張メッセにて開催されます。



埼玉化計画への第一歩

### 5.埼玉県防犯のまちづくり協定の締結

埼玉県は、日本一自主防犯活動団体が多いところです。「わがまち防犯隊」という愛称で2006年に日本一の活動数となり、その後もダントツ活動数を維持し、2018年12月末現在で約6,000の団体が活動しています。また、当協会では毎月20日の『地域防犯パトロール強化の日』及び毎年10月11日の『減らそう犯罪の日』に併せて、事業活動を通じた自主パトロールを実施しております。

## 6.『地域防犯カメラ設置助成金』制度の相談先に指定

さいたま市、戸田市において『地域防犯カメラ設置助成金』制度の相談先に、指定されております。

## 7.研修旅行の実施

会員同士の交流も兼ねまして、2017年には日防設全国大会への参加と併せて、広島県にて8名で実施いたしました。およそ2~4年毎に実施しております。

### ■課題と今後の取組み

会員数の横ばいが継続しており、新規会員の獲得が必要な状態です。そのために、ここ数年間で活動の開催数を増やし続けており、会員としての魅力・恩恵が受けられるよう努力しております。また、会員以外の一般市民も参加できるイベントも企画・継続していきたいと思います。

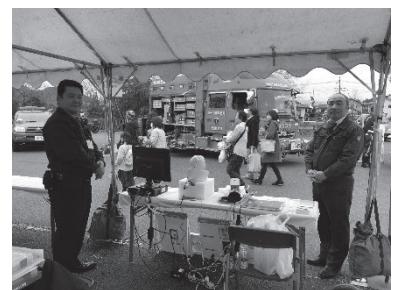
県内の防犯関連団体や自治体ともコラボレーションを増やしていきたいと思います。

会員企業内の防犯設備士資格者数の増加と総合防犯設備士資格者数2桁を目指します。

防犯優良アパート認定制度が、マンション制度のような尻切れトンボにならないようもっとPRして、埼玉県を日本でいちばん安全・安心な地域にできるよう、微力ながら貢献し続けていく所存でございます。



防犯優良アパート



第8回震災復興元気市(飯能市)

県内にお住まい・お勤めの方で、防犯設備士資格にご興味のある方は、当協会までお問い合わせ願います。また、総合防犯設備士資格の取得を目指される方もお問い合わせください。毎年日防設で実施される受験セミナーの補講を実施しております。(2019年度は2回実施)

会員の募集も行っております。個人会員は、防犯設備士資格をお持ちの方(個人事業主可)に限ります。入会に際し、事前面談・理事会での承認が必要となります。

法人会員 入会金 20,000円 年会費 24,000円

個人会員 入会金 10,000円 年会費 12,000円

※ご入会された年の年会費は、4月～翌年3月までの月割りとなります。

埼玉の未来を守る

一般社団法人 埼玉県防犯設備士協会

〒338-0002 埼玉県さいたま市中央区下落合6-19-3 (株)ジャロック 内

TEL 048-831-3927 FAX 048-825-2812 URL:<http://www.aseas.jp/>

当協会では今年度より、すべて西暦表示に統一いたしました。